

# 山協ニュース

岩手県山岳協会  
第189号  
平成27年3月10日発行  
long-distance.jp/sangaku/

## 平成27年度 岩手県山岳協会定期総会開催



平成27年度岩手県山岳協会定期総会は、平成27年2月7日（土）午後1時30分からサンセール盛岡で開催されました。総会には、来賓の盛岡市国体推進局長小山和良氏、八幡平市企画総務部市長公室長香川豊氏、滝沢市商工観光課総括主査長内司善氏を始め、加盟団体の代表、協会評議員、名誉会員、顧問、参与、役員71名が出席。

会議に先立ち、物故者への黙とうを捧げました。

会議は、市川滋氏（釜石市山協会長）を議長に選任。冒頭高橋時夫会長は、来年開催の希望郷いわて国体・希望郷いわて大会の成功に向けて一丸となって選手強化、運営準備に取り組んでいきましようとの挨拶。盛岡市小山国体局長からは、共に国体山岳競技の成功に向けて準備に万全を期したい。地元大会の盛り上がりには、本県選手の活躍が一番と期待と激励を頂きました。議事は、事業報告の承認案件、決算認定、平成27年度事業計画、予算について、すべて原案通り決定。

昨年度を振り返りますと、念願の国体登攀施設新リード壁の完成。東北総合体育大会では5年連続県別総合優勝、長崎国体全種別出場、南関東全国高等学校登山大会では、岩手高校男子が準優勝、盛岡一高女子が第5位と活躍、国体準備は、大会成功のカギを握る審判員、

競技運営員については、130名の加盟団体会員の皆さんが、資格を取得、本年度から国体本番を想定して今年の東北総体、来年6月開催のジャパンカップ等各種大会で経験を積み本大会に備えます。

事業では、引き続き、今年も安全登山の啓蒙、自然愛護各種講習会の開催、若手会員の山岳指導員資格取得、岩手山小屋管理を通じての啓蒙、少年少女登山教室、県民と一緒に登る100名山、鞍掛トレラン等に取り組むことを確認。来年の「山の日」施行に合わせた記念事業の検討。

希望郷いわて国体に向けて日々厳しいトレーニングに励んでいる選手のサポートや支援の強化など希望郷いわて国体成功に向けて協会一丸となって取り組んでいくことを確認しました。会議次第のその他で、日本山岳会岩手支部の阿部裕二代議員から、来年の山の日施行と合わせて啓蒙事業等を予定しているか。釜石市山岳協会の市川滋代議員から、民間で建設した山頂付近のシャクナゲ荘が補修を必要としているが、資金の捻出や関係機関への協力に苦慮しているが対策はないか。との質問が出され、高橋会長から山の日制定については、現段階では日山協の具体的な事業提示はない。協会としては、国体開催年でもありこれらとの整合性の中で検討して行きたい。また、シャクナゲ山荘の補修については、県立自然公園内の施設でもあり協会としても登山者の安全、自然保護等大事な施設なので、県等関係機関への施設の重要性も含めて理解を頂くための働きかけ等情報を共有してお願いしていきたい。とコメントした。

### 会長高橋時夫氏以下役員は、再任 新監事に小野寺修氏(高体連)を選出

第3号議案として、任期満了に伴う役員改選が行われ、

**会長**に高橋時夫（翌檜）、

**副会長**に高橋正（高体連）、鈴木主計（早池

峰・総務担当)、吉田春彦(都南・競技担当)、西館正治(アルペンローズ・遭対、指導担当)、武田勝栄(巖鷲・山小屋、自然保護担当)各氏、

**評議員は**、浅沼昭男(大迫)、岩戸賢一郎(水沢)、岩澤健二(高体連)、小笠原正雄(石鳥谷)、小野寺光義(ツェルト)、久世一彦(久慈市)、佐藤安美(和賀町)、大坊孝男(玉山会)、千葉健吉(山想会)、千葉洋一(RCC)、廣瀬高夫(悠々)、村上伸男(翌檜)、村上良則(都南)の各氏が、

**理事長には**小山勝稔(翌檜)、

**監事には**、佐藤均(盛岡)氏を再任。協会国体実行委員会総務部長を担当する佐藤俊一(悠々)氏に代わって、小野寺修(高体連)氏が新たに監事に選任されました。

任期は二年です。なお、副理事長佐藤幸久(高体連)、畠山晃(北上 選手強化部長兼務)、事務局長遠藤敏英(矢巾)、指導部長佐藤誠(都南)、事業部長鎌田芳弘(アルペンローズ)、登山普及部長 植田瑞穂(巖鷲)は留任、国体関係総務担当の佐藤俊一氏は、副理事長兼務で担当します。各部の常任理事も原則留任の予定ですが、現在調整中です。確定後お知らせします。

**平成 27 年度運営方針及び事業計画は、次の通りです。**

## 1 運営方針

- ◎第 71 回国民体育大会山岳競技に向けた選手強化
- ◎第 70 回国民体育大会山岳競技での全種別上位入賞
- ◎第 71 回国民体育大会山岳競技の運営体制確立
- ◎第 42 回東北総合体育大会の開催◎日山協の選手登録制への対応
- ◎安全登山の普及、登山指導技術の習得と普及
- ◎組織強化と加盟団体との交流促進
- ◎スポーツクライミングの啓蒙と指導者養成
- ◎自然保護活動の推進

## (1)事務局

- \*日山協、各岳連、他団体との連絡調整
- \*加盟団体等との連携強化
- \*高体連登山専門部との連携強化
- \*第 42 回東北総合体育大会の開催

\*事務連絡の強化と徹底

\*山協ニュース・ホームページの充実

## (2)指導部

- \*加盟団体への技術講習と安全登山の啓蒙
- \*アルパイン、スポーツクライミング指導者の育成
- \*指導員研修の充実と指導員の養成
- \*遭難対策技術の習得と支援体制の検討
- \*クライミング審判員及び競技運営員の養成
- \*指導員会との連携強化

## (3)事業部

- \*県民体育大会兼国体山岳競技選手選考会への参加促進
- \*鞍掛山トレイルランニング大会の開催
- \*クライミング大会の開催及びリード、ボルダリング競技の普及
- \*加盟団体交流事業の開催

## (4)登山普及部

- \*岩手山八合目避難小屋適正管理と環境整備
- \*安全登山の指導啓発 \*自然保護の啓発
- \*ジュニア育成事業での底辺拡大と登山教室の開催\*岩手山ボッカ大将の開催
- \*日本の名峰登山の開催

## (5)選手強化部

- \*71 国体少年男女選手の重点強化
- \*中央コーチによる指導拡充
- \*71 国体チーム支援体制の拡充

## (6)国体推進部

- \*71 国体準備委員会の実行委員会への移行と運営体制の確立
- \*日山協、岩手県、盛岡市等関係機関との連携強化
- \*競技役員競技運営力強化



## 平成 27 年度の主な事業日程

月日	事業	月日	事業
1 月		24-26	東北総合体育大会山岳競技 (岩手県営運動公園登攀施設)
24-25	指導員研修会 (入畑温泉)	31-1	ジュニア登山教室 i n 岩手山
2 月		8 月	
13-15	東北高体連顧問研修会	9	沢登り講習会・研修会 (風呂沢)
14-15	冬山講習会・研修会 (岩手山)	7-11	全国高等学校登山大会 (滋賀県)
		30	岩登り講習会 (展勝地)
3 月		9 月	
22	太野隆夫杯岩手県ボルダリング選手権 (兼国体予選)	10~	岩手山八合目避難小屋常駐 10/12 までの木~日曜日・祝日と 10/17-18
4 月		25-27	高校登山基礎講習会(後期)花巻市鶏頭山
25-26 29	岩手山八合目避難小屋夏小屋へ切替 リード認定会	10 月	
5 月		9-11	第 54 回全日本登山大会(宮城栗駒山)
23-24	残雪期講習会・研修会 (秋駒)	2-5	国民体育大会 (和歌山)
22-24	高体連登山基礎講習会(前期)焼石岳	18	岩手山八合目避難小屋常駐終了
6 月		8-10	第 51 回岩手県高等学校新人大会
4-7	日本の名峰 2015 雲取山登山教室	25	第 13 回ボルダリング大会
6-7	和歌山国体リハーサル大会	24-25	岩手山八合目避難小屋冬小屋へ切替
6-8	第 56 回県高校総体登山競技 (焼石岳)	1 1 月	
13-14	岩手山ボッカ大将	1	第 5 回岩手県高校生クライミング選手権大会
20-21 27-28	岩手山八合目避難小屋常駐開始 (6/30~9/6 まで毎日)	1 2 月	
19-21	東北高等学校登山大会 (岩手山焼走りコース)	5-6	初冬期講習会・研修会 早池峰山)
27-28	県民体育大会兼国体選手選考会	20	第 13 回クライミングビギナーズコンペ
7 月		上旬	冬山登山計画書検討会兼冬山登山講習会 (三ツ石山)
1	岩手山山開き	下旬	全国高等学校選抜クライミング大会 (埼玉)
18	加盟団体交流会	2 月	
11. 12. 14	夏休み親子クライミング・ボルダリング教室	13-14	冬山講習会・研修会 (岩手山)
19	2015 鞍掛山トレランニング大会	上旬	東北高体連顧問研修会 (岩手県・松川温泉)

※ 本年度の主な事業日程です。詳細については、常任理事会で決定後お知らせします。



## 国体強化選手を激励

定期総会に引続き開催された懇親会では、国体強化選手の激励会も行われました。当日は、成年男子の室塚彬、藤原祐樹、昆修太、成年女子は立花里美、坂本康子、少年男子の山内響（盛岡南 1 年）、中島大智（花巻中）、少年女子の田中里旺（北松園中 2 年）、吉田朱羽（北陵中）、伊藤ふたば（東松園小）、少年組の伊藤圭監督が出席。畠山晃副理事長



兼選手強化部長が紹介。

選手の皆さんからは力強い決意の言葉が述べられ、協会名誉会員出堀宏明氏からは「地元国体出場という二度とないチャンスを生かしてほしい、そして世界を目指せ、今の努力は必ず人生の糧になる。」等勇気が湧く激励の言葉を頂きました。国体入賞という目標に向けて協会上げて支援応援していきましょう。

**選手強化部では、選手の皆さんが日常、効率的に練習できるよう、岩手県営総合運動公園リード施設、ボルダリング施設の閉開錠、暖房、清掃、水分補給等選手の皆さんが強化練習に専念できる練習環境をサポートして頂ける方を募集しています。みなさんの協力をお願いします。（連絡先畠山副理事長兼選手強化部長へ）**

## 平成 27 年度協会評議員会を開催

協会の諮問機関の評議員会は、定期総会に先立ち、1 月 28 日（水）午後 7 時から盛岡市の県体協会議室で開催されました。会議には、佐藤安美（和賀）、村上良則（都南）、小野寺光義（ツエルト）、村上伸男（翌檜）の皆さんが遠路出席、浅沼昭男（大迫）、岩戸賢一郎（水沢）、岩澤健二（高体連）、小笠原

正雄（石鳥谷）、久世一彦（久慈）、大坊孝男（玉山）、千葉健吉（山想会）、廣瀬高夫（悠々）の各氏は、都合で欠席。協会からは、高橋会長、吉田副会長、武田副会長、小山理事、遠藤事務局長、佐藤指導部長、鎌田事業部長、植田登山普及部長、中村事務局理事が出席

事務局から、平成 26 年度の業務執行状況及び平成 27 年度事業計画等が説明され、貴重なご意見等を頂きました。主な内容は、次のとおりです。

- ・新規加盟団体のハイエストカンパニーは、どのような会か。----職域山岳会でやる気のある若手会員で組織されている。
- ・国体開催、強化等大変な時期であるか、我々評議員も協力していきたい。声をかけて頂きたい。-----大変有り難い。
- ・事業遂行等精力的に行っているが、予算との関連ではどうか。----トレランでの赤字が生じたが、全体に健全な運営である。
- ・リハーサル大会、ジャパンカップの役員対応は大丈夫か-----予定通りの準備状況である。
- ・評議員の出席者が少ないが、どんな理由か。それぞれの都合ということでの連絡



があった。協会として意見等をお聞きする大事な役職ですので、評議員の役割の重要性についてご理解を頂き、全員の出席が頂けるようお願いしたい。

- ・和歌山国体等の先進地視察をしっかりと行い、万全を期してほしい。----計画的に取り組む。
- ・選手強化での中央コーチによる指導とは--  
----第一線選手、コーチを予定している。

- ・国体の競技役員体制はどうか……全役員 127 人、補助員 65 人、ボランティア若干名を予定している。

## 冬山講習会開催

新年度に入って、最初の事業となる冬山講習会兼指導員研修会は、2月7日（土）厳冬の岩手山で実施した。当日は、あいにくの吹雪模様の天気でしたか講師の土井祐之指導員、佐藤誠協会指導部長、諏訪木秀夫、田沼政司、菊池眞市各指導員とまさに現在の協会を代表する指導スタッフと受講者として駒込幸夫、松山貴章の7名が参加。

7時25分開校式を行い、7時50分出発。コロコロと変わる天候の中、先頭のラッセルを交代しながら登高を続け、12時18分1595m地点で小休止。

重く深い新雪に、やまない風雪に下山路の安全の為ここで下山との最終判断をし、14時15分全員で相の沢自然情報センター帰着となりました。（詳しくは、別紙報告書をご覧ください）

過去の経験や装備、服装がよくなり安易な気持ちに流されての入山になりがちな風潮のなか、真剣勝負の冬山経験は、貴重な経験でもある。特に、難度の高い山を目指す者にとっては、大事な講習会である。冬山は毎年変化している。

5月には残雪期講習会が予定されています。ペーパー指導員になるにはまだ早い。冬山や岩登りは無理でも、楽しい安全登山の啓蒙のため、年齢や体力に応じた味のある指導法もあります。

## 第54回全日本登山体育大会宮城大会参加者募集

期 日 平成27年10月9日(金)～11日(日)  
 会 場 栗駒山  
 参加者 都道府県山岳連盟（協会）より推薦を受けた方及び主催者か特に認めた方  
 （趣旨に賛同する一般の方）

日 程

第1日目 10月9日（金）

開会式及び大震災に関する記念講演等

第2日目 10月10日（土）

栗駒山への集中登山後鳴子温泉での交流会

コース 表コース（宮城）、東栗駒コース（宮城）、湯浜コース（宮城）、裏掛けコース（宮城）、須川コース（岩手）、天満尾根コース（秋田）

第3日目 10月11日（日） 閉会式

参加費 一人 33,000円（予定）

問合わせ先 宮城県山岳連盟 浅野誠治

☎022-367-4187

## 今年の主な山城の山開き情報

山 名	山開き開催日	関係市町村
室根山	4月中旬日曜日	一関市
五葉山	毎年4月29日 (昭和の日)	釜石市、大船渡市、住田町
鞍掛山	毎年4月29日 (昭和の日)	滝沢市
栗駒山	5月第3日曜日	一関市、栗原市
姫神山	5月第3日曜日	盛岡市
八幡平	5月第4日曜日	八幡平市、鹿角市
秋田駒ヶ岳	毎年6月1日	雫石町、大仙市
焼石岳	6月第1日曜日	奥州市
種山高原	6月第1日曜日	奥州市
七時雨山	6月第1日曜日	八幡平市
早池峰山	6月第2日曜日	花巻市、遠野市、宮古市
残雪の裏岩手連峰	6月第3日曜日 (開山祭)	八幡平市
南本内岳	6月最終日曜日	西和賀町（町内の山）
岩手山	毎年7月1日	八幡平市、滝沢市、雫石町

※年によって、変更の場合がありますので、最寄りの市町村、観光協会ホームページ等で確認願います。

# 2016 希望郷いわて国体 山岳競技情報 ⑦

## 盛岡市国体委員会情報

「スポーツの力が、盛岡の未来を創る」を、スローガンに「モリモリ運動」の展開が始まる。

盛岡市では、希望郷いわて国体成功に向けて「盛岡を盛り上げる。」を合言葉に、市民一人ひとりが積極的に国体に参加する機運を高め、東日本大震災からの復興に向かう姿を全国に発信し、感動と友情の輪が広がる大会にするため「モリモリ運動」を展開しています。

◎運動は五つのアクションプランで展開

- ① 市民一人ひとりの力で盛り上げる国体
- ② おもてなしの心で温かく迎える国体
- ③ 健康づくりを進める国体
- ④ 盛岡の魅力を全国にアピールする国体
- ⑤ クリーンで快適な国体

◎国体ボランティア 2000 人程度募集

①運営ボランティア

受付、会場案内、休憩所、弁当配布、会場設営、整理、環境美化、駐車場整理、駅案内所等

②広報ボランティア

大会広報、PR 活動、大会報告書

◎競技会観戦

本県代表選手をはじめ全国から集まる選手の観戦、応援のぼり旗、横断幕の制作、笑顔であいさつ運動の推進、盛岡の魅力発信、花いっぱい運動などです。協会としても競技団体として連携して盛り上げていきましょう。

## 協会国体準備委員会を実行委員会に改編

昨年、準備委員会として協会内に、設置しました希望郷いわて国体山岳競技への取組みに万全を期するため、準備委員会を実行委員会に改編しました。今後、実施計画等盛岡市実行委員会と連携して準備に入ります。実行委員会内に、吉田副会長をチーフにワーキンググループを設置して対応等機動性を高めることとしました。

### 岩手県山岳協会国体実行委員会

役職	部所	国体役員(予定)	氏名	協会役職名	所属
委員長		大会副会長	高橋時夫	会長	翌檜
副委員長 " "	本部	選手団	高橋 正	副会長	高体連
		県内総務委員	鈴木主計	副会長	早池峰
		◎競技副委員長	吉田春彦	副会長	都南
		県内総務委員	西館正治	副会長	アルペン
		県内総務委員	武田勝栄	副会長	巖鷲
	審判	◎副審判長	小山勝稔	理事長	翌檜
委員	強化	選手団	畠山 晃	副理事長	北上
	審判	◎副主任審判員(L)	佐藤 誠	指導部長	都南
		副主任審判員(B)	小野寺訓	国体推進部理事	高体連
	総務	◎総務部長	佐藤俊一	副理事長	悠々
		総務副婦長	鎌田芳弘	事業部長	アルペン
		総務副婦長	盛合敏男	事業副部長	福岡
	競技	◎競技部長	遠藤敏英	事務局長	矢巾
		競技副部長 (L)	土井祐之	指導副部長	北上
		Lアイソ主任	佐藤幸久	副理事長	高体連
		競技副部長 (B)	田沼政司	事業部副部長	RCC
宿泊	◎輸送宿泊部長	植田瑞穂	登山普及部長	巖鷲	
	輸送宿泊副部長	山口吉男	登山普及副部長	滝沢	

◎印は、ワーキンググループ（常任幹事会構成メンバー）

## 国体選手強化情報

ワールドカップの日本代表として、世界のトップクラスのスポーツクライミングの第一人者、安間佐千選手を招へいして国体強化選手の特訓が、1月17日(土)と18日(日)の二日間、県営運動公園ボルダリング施設で実施しました。会場には、少年組を中心に15名の選手が参加。アップ・トレーニングの仕方での柔軟な体作り、ルートの読み等世界の技にふれました。また、二つのトレーニング室に、難度の高いルートを設定してもらい、トレーニングの場として活用しています。これからも、機会をみてコーチングを要請する予定です。

## 今年の東北総体岩手大会は、 プレ国体リハーサルとして開催

来る7月24日(金)から26日(日)の3日間、岩手県営運動公園登攀施設で開催される第42回東北総合体育大会山岳競技は、来年開催の希望郷いわて国体リハーサル大会として予定しているジャパンカップ大会に先駆けて、プレリハーサル大会として位置づけて開催します。競技役員の委嘱をお願いされました方には、今年の東北総体にも、ご協力をお願いします。

## 国体山岳競技リハーサル大会は、 来年6月開催のジャパンカップ

希望郷いわて国体の運営に万全を期するため、平成28年6月11日・12日開催のジャパンカップが国体会場となる岩手県営運動公園登はん競技場リード壁と運動公園南駐車場に仮設されるボルダリング施設で開催されます。

リード競技は全国から選手監督が参加、ボルダリング競技は県内等の選手の参加を得て開催し、国体本番に向けて審判、運営員の実質的な顔合わせを想定しての大会となります。

今後、協会国体山岳競技実行委員会から競技役員の委嘱が行われます。委嘱されました皆さんは、最優先として事前の予定をお願いします。

### 経過報告

1/14(水)	平成26年度会計監査
1/19(月)	平成27年度第1回部長会
1/21(水)	平成27年度第1回常任理事会
1/24(土)-25(日)	指導員研修会
1/28(水)	平成27年度第1回評議員会
2/7(土)	平成27年度定期総会
2/14(土)-15(日)	冬山講習会・研修会
2/14(土)	日山協平成26年度 ジュニア普及情報交換
会	
2/15(日)	日山協代表者会議
2/18(水)	第2回部長会
3/8(日)	日山協理事会

### 今後の予定

3/19(木)	第3回部長会
3/22(日)	太野隆夫杯兼岩手県ボルダリング 選手権大会
4/8(水)	第2回常任理事会
4/8(水)	第1回三役会
4/19(日)	リード壁セット替え
4/25(土)-26(日)	岩手山八合目避難小屋切替え
5/13(水)	第3回常任理事会
5/16(土)-17(日)	東北六県連盟(協会)協議会
5/20(日)	日山協定期総会
5/23(土)-24(日)	残雪期講習会・研修会